

家庭菜園で夏野菜を栽培

田圃が広がる中の畑を借りての家庭菜園、今は夏野菜を育てる時期です。



水田が広い寺田縄辺りは、6月に入ってやっと水路に水が巡ってきて、農家の方々は田植えに大わらわです。機械を使っての田植えが一般的ですが、苗を手で植えていた老夫婦の姿が印象的でした。

私の菜園で作るのは、スイカ、トマト、オクラ、ズッキーニなど作り易い野菜ばかりです。農家の人は、どうしてそんなに早く上手に作れるのかなあ。

写真のようにトマトは、もう大きな実を付けています。あとは赤く熟すのを待つのみです。



トマトは脇芽が出るので、それを挿し芽すると、成長して実を付けます。植え込みの進んでいる菜園には、広い余地がないので何本もまとめて挿しました。

これではダメですね。他の場所が空いたら移植しましょう。



木村ガーデンで、プラスチックのスリット鉢(大 760 円 2 個、小 650 円 1 個)を買ってきて、挿し芽をしました。もう花が付いています。

菜園からの眺望

菜園の西の方角には、富士山が目に見えます。

写真では、遠く小さく見えますが、実際にはもっと大きな姿を見ることができます。このところの気温に雪もだいぶ溶けだしてきました。



春秋の「ダイヤモンド富士」には、カメラの列が並び、撮影ポイントの一つになっています。

冬には、真っ白な山容。
菜園からは四季折々の富士の姿が楽しめます。

ネットの中には、西瓜。

まだ苗が小さいですが収穫が楽しみです。

昨年は十個ぐらいでき、近所に配りたいそう喜ばれました。

今年の収穫は ? つい、皮算用している毎日です。

